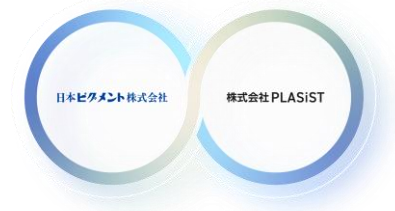


2026年3月期 第1四半期 決算説明資料

2025年8月12日
株式会社日本ピグメントホールディングス

アジェンダ



- 第1四半期連結業績概要
- セグメント別業績
- その他連結決算情報
- 2026年3月期連結業績見通し

■ 2026年3月期 第1四半期連結業績概要

(単位：百万円)

	25年3月期 第1四半期	26年3月期 第1四半期	増減	増減率
売上高	6,867	9,713	2,845	41.4%
売上総利益	925	1,453	527	56.9%
販売費及び一般管理費	846	1,368	521	61.6%
営業利益	79	84	5	7.2%
営業外損益	68	54	△ 13	△20.3%
経常利益	147	139	△ 8	△5.5%
特別損益	6,453	△ 19	△ 6,473	△100.3%
税引前当期純利益	6,601	120	△ 6,481	△98.2%
親会社に帰属する当期純利益	6,506	109	△ 6,397	△98.3%

【売上高・営業利益】

東南アジアが日系顧客向けを中心に低調ではあったが、国内は連結対象会社の増加により販売が大きく拡大、自動車関連などが比較的堅調となったため、前年比増収増益

【経常利益】

為替差損の影響などにより前年比減益

【親会社に帰属する当期純利益】

前年は負ののれん発生益もあり、前年比減益

■セグメント別業績

(単位：百万円)

	25年3月期 第1四半期	26年3月期 第1四半期	増減
日本	3,749	6,467	2,718
東南アジア	3,045	2,577	△468
中国	72	668	596
売上高 合計	6,867	9,713	2,845
日本	△41	131	172
東南アジア	142	△26	△169
中国	△22	△19	2
営業利益 合計	79	84	5

【日本】

連結対象会社の増加により売上高は拡大、樹脂コンパウンド部門は主要の自動車関連が堅調、樹脂着色剤部門はトイレタリーや建材関連は不振であったが飲料ボトル関連や自動車関連が堅調、加工カラー部門はディスプレイ向け液状分散体が堅調となり、各部門ともに前年比増収増益

【東南アジア】

日系顧客向けを中心にOA家電関係が低調、自動車関連も低調となり前年比減収減益

【中国】

連結対象会社の増加により売上高は拡大、日系顧客向けが低調で営業損失となったが前年比増収増益

■ その他連結決算情報 資産・負債等

(単位：百万円)

	25年3月末	25年6月末	増減
資産合計	44,406	43,826	△579
流動資産	25,205	24,988	△217
固定資産	19,201	18,838	△362
負債	22,825	22,873	48
純資産	21,581	20,953	△627

自己資本	19,775	19,281	△493
自己資本比率	44.5%	44.0%	△0.5%

【流動資産】

現金及び預金 △158百万円
受取手形及び売掛金 △152百万円

【固定資産】

建物及び構築物 △109百万円
投資有価証券 △126百万円

【負債】

支払手形及び買掛金 395百万円
長期借入金 △357百万円

【純資産】

為替換算調整勘定 △517百万円

■ 2026年3月期 連結業績見通し

(単位：百万円)

	2026年3月期			
	第1四半期	第2四半期 予想	通期 予想	進捗率
売上高	9,713	22,000	45,800	21%
営業利益	84	300	1,000	8%
経常利益	139	370	1,160	12%
親会社に帰属する当期純利益	109	230	700	16%

業績予想については、2025年5月14日発表時より変更なし

当初予想に対し1 Qは概ね予想通りとなっており、2 Q以降での拡販や値上げ、コスト面では国内生産体制の合理化、経営統合のシナジー創出による合理化効果により収益改善を見込む

- 本資料は、投資家の皆様に会社内容の理解を深めていただくための資料であり、投資勧誘を目的としたものではありません
- 記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報、及び当社が合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束する趣旨のものではありません
また、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります



株式会社日本ピグメントホールディングス

